

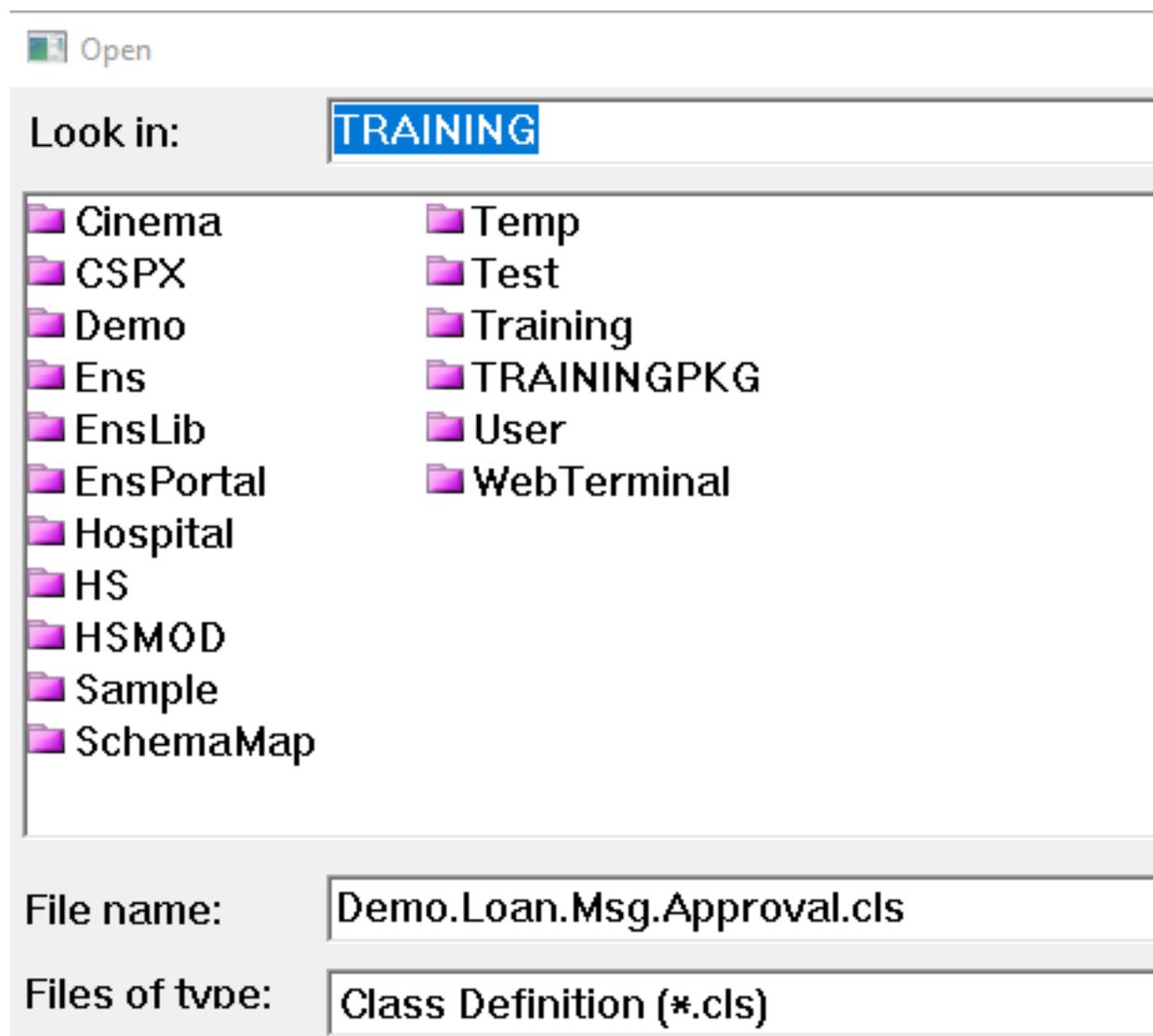
記事

[Toshihiko Minamoto](#) · 2022年8月11日 1m read

VSCode のヒントとコツ - 名前でクラスを開く

Studio では、クラスを直接その名前で開くことができます。何度もクリックしながら目的のクラスに到達するまでパッケージツリー内を移動する必要はありません。

Ctrl + O (またはファイル -> 開く) を押せば、以下のようにクラス名を入力するだけです。



Enter を押すと、クラスが開きます。

VSCode ではこれをどのようにして行えるでしょうか？

実のところ非常に簡単です。Ctrl + T (Windows の場合) または [移動] -> [ワークスペースのシンボルに移動...] を押せば、クラス名を入力して開くことができます。

以下に、例を示します。

このソリューションは、[@Dmitry Maslennikov](#) が GitHub 課題レポート（強化リクエストに指定）に提案したものです。「[Open Class by Name from Server](#)（サーバーから名前でクラスを開く）」というタイトルで、この種の機能に関するレポートが提出されていました。

以下は、この機能の GIF による簡単なデモです。

[#ヒントとコツ](#) [#開発環境](#) [#Caché](#) [#Ensemble](#) [#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems IRIS for Health](#)

ソースURL:

<https://jp.community.intersystems.com/post/vscode-%E3%81%AE%E3%83%92%E3%83%B3%E3%83%88%E3%81%A8%E3%82%B3%E3%83%84-%E5%90%8D%E5%89%8D%E3%81%A7%E3%82%AF%E3%83%A9%E3%82%B9%E3%82%92%E9%96%8B%E3%81%8F>